

第503回定期公演フィルハーモニー・シリーズ

オーケストラ・アンサンブル金沢

ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA

運命

チケット料金 全席指定(消費税込)

SS席	7,000円
S席	6,000円
A席	4,500円
ビスタ席	2,500円
スターライト席 (3階バルコニー)	1,500円
車椅子席	6,000円

一般発売
2026.6/18(木) 10:00~
*定期会員先行販売
2026.6/11(木) 10:00~

25才以下の方は
50%オフで
ご購入いただけます。
(発売日より販売/
公演当日、要証明書類)

チケットのお求めは
石川県立音楽堂
チケットボックス
TEL 076-232-8632

電話 10:00~18:00
窓口 9:00~19:00
(休館日:6/15, 7/13, 8/12, 9/14)
託児ルーム(有料)あります。9/8(火)17:00まで
にお申し込みください。TEL 076-232-8111



•チケットぴあ (Pコード:313-039) •ローソンチケット (Lコード:57905) •セブンチケット (7コード:113-429) •イープラス (eplus.jp) •teket
主催/公益財団法人石川県音楽文化振興事業団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) 独立行政法人日本芸術文化振興会



2026 9.18 FRIDAY

石川県立音楽堂
コンサートホール
午後7:00開演
(午後6:15開場)

The 503rd Subscription Concert
Philharmonie Series
Friday 18 September 2026, 7pm
ISHIKAWA ONGAKUDO Concert Hall

モーツァルト
交響曲第25番
W.A.Mozart : Symphony No.25 in G minor, K.183(173dB)
リスト
ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調 S.124
F.Liszt : Piano Concerto No.1 in E-flat major, S.124
ベートーヴェン
交響曲第5番 短調 op.67 「運命」
L.v.Beethoven : Symphony No.5 in C minor, op.67

#503

Philharmonie Series
Subscription Concerts 2026-2027



指揮

広上淳一

(OEKアーティストティック・リーダー)
Junichi Hirokami, Conductor

ピアノ

黒木雪音*

Yukine Kuroki, Piano

広上淳一が挑む運命、黒木雪音との華麗な競演

ツアーのご案内 | <上越公演>9月20日(日) 14:00 上越文化会館 | <甲府公演>9月21日(月・祝) 14:00 YCC県民文化ホール
<岐阜公演>9月22日(火・休) 14:00 サラマンカホール | <大阪定期公演>9月23日(水・祝) 14:00 ザ・シンフォニーホール

ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA

#503

Philharmonie Series
Subscription Concerts 2026-2027

広上淳一 指揮 Junichi Hirokami, Conductor



東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放送響、コンサートヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィルのポストを歴任、このうちノールショピング響とは94年来日公演を実現、さらに米国ではコロンバス響音楽監督を務めヨーヨー・マ、五嶋みどりをはじめ素晴らしいソリストたちとともに数々の名演を残した。近年では、ライブツイヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、スイス・イタリア管、モンテカルロ・フィル、バルセロナ響、ビルパオ響、ポーランド国立放送響、スロヴェニア・フィル、サンクトペテルブルク・フィル、チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ、ラトビア国立響、ポルティモア響、シンシナティ響、ヴァンクーヴァー響、サンパウロ響、ニュージーランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラ指揮の分野でもシドニー歌劇場デビューにおけるヴェルディ《仮面舞踏会》、《リゴレット》が高く評価されたのを皮切りに、グルック、モーツァルトからプッチーニ、さらにオスバルト・ゴリホフ《アイナダマール》の日本初演まで幅広いレパートリーで数々のプロダクションを成功に導いている。

2008年4月より京都市交響楽団常任指揮者を経て2014年4月より常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー、常任指揮者として13シーズン目の2020年4月より2022年3月まで京都市交響楽団第13代常任指揮者兼芸術顧問を務めた。2015年には同団とともにサントリー音楽賞を受賞。現在はオーケストラ・アンサンブル金沢アーティストック・リーダー、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団 広上淳一。2025年よりマレーシア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督に就任。また、東京音楽大学指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。

2024年第75回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。

オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa



ベートーヴェンの交響曲はOEKが歴代音楽監督とともに取り組んできた最重要レパートリーだ。今回、広上淳一が挑むのは交響曲の代名詞ともいべき大傑作、交響曲第5番「運命」。苦悩から勝利へと至る熱いドラマがくりひろげられる。リストのピアノ協奏曲第1番でソリストを務めるのは黒木雪音。「リスト・ユトレヒト2022」第1位など多数の受賞歴を誇る俊英が華麗なピアノリズムを披露する。

黒木雪音 ピアノ Yukine Kuroki, Piano



7歳でオーケストラと共演し、日本はもとより、アイルランド、イタリア、オーストリア、オランダ、スイス、ドイツ、ハンガリー、ポーランド、リトアニア、アメリカ、オーストラリア、韓国、マレーシアなど、各国で幅広い演奏活動を行う。

2022年、ダブリン国際ピアノコンクールにおいて、日本人として初めて優勝、同年、リスト・ユトレヒトでも第1位を受賞、2023年にはアルトゥール・ルーベインシュタイン国際ピアノコンクール第3位。このほか、ショパン国際ピアノコンクールin ASIAプロフェッショナル部門金賞、ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会特級銀賞およびG級金賞、福田靖子賞(第1位)、ドヴァリョーナス国際青少年コンクールグランプリ及び全部門総合優勝、ハノイ国際ピアノコンクール第1位、国際青少年フェスティバルコンクール“アスタナ・ピアノ・パッション”第1位、浜松国際ピアノアカデミーコンクールにてモスト・プロミッシング・アーティスト賞、岩谷時子賞Foundation for Youth受賞、など国内外で多数の受賞歴を持つ。関ジャニ THEモーツァルト音楽王No.1決定戦優勝(2連覇)。2023年度川崎市アゼリア輝賞を受賞。

これまでに、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京ニューシティ管弦楽団、読売日本交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、アイルランド国立交響楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、オランダ放送フィルハーモニー管弦楽団、デンマーク国立フィルハーモニー管弦楽団、ポーランド・シレジア・フィルハーモニー交響楽団、リトアニア国立交響楽団、マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団など、数々のオーケストラと共演。また、ヨーロッパの国際音楽祭への出演のほか、2024年にはコンサートヘボウおよびカーネギーホールにてリサイタル・デビューを果たすなど国内外で活躍。カーネギーホールには翌2025年もリサイタルで登場するなど、世界各国から実力派ピアニストとして熱い注目を集めている。

昭和音楽大学卒業、同大学院修士課程修了、昭和音楽大学附属ピアノアートアカデミー修了。これまでに江口文子氏、大友聖子氏に師事。

1988年、岩城宏之が創設音楽監督(現永久名誉音楽監督)を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノフェスティバルなど、音楽祭からの招聘を含む20度の海外公演を実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス(現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー)制を実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。メジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。2022年9月より広上淳一がアーティストック・リーダーを務める。

NEXT PROGRAM

次回定期公演のご案内

第504回定期公演マイスター・シリーズ

2026年10月3日(土)午後2:00開演

モーツァルトから影響を受けた二人の音楽家が見た世界

指揮・ヴァイオリン:佐藤俊介

モーツァルト:セレナード 第11番

シューベルト:交響曲 第5番

サリエリ:4人の為のフーガ風 スケルツォ 第2番

モーツァルト:アダージョとフーガ

モーツァルト:交響曲 第40番

指揮・ヴァイオリン:
佐藤俊介

©Marco Borggreve



オーケストラ・アンサンブル金沢
公式HP・SNSで最新情報を逐次お届け!

公式HP www.oek.jp

SNS



Instagram



facebook



YouTube



X